

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 17 日

上場会社名 **常磐興産株式会社**

（コード番号：9 6 7 5 東証第一部）

（URL <http://www.joban-kosan.com/>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長 齋藤 一彦
 問合せ先責任者 役 職 名 取締役管理本部長 秋田 龍生 TEL(03)3663-3415

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期業績の概要（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1)売上高

	売 上 高	増 減 率
	百万円	%
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	34,598	7.9
平成 16 年 3 月期第 3 四半期	32,068	-
(参考)平成 16 年 3 月期	46,963	1.8

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。

2. 前四半期は工事進行基準を適用しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第 3 四半期（平成 16 年 4 月 1 日から平成 16 年 12 月 31 日まで）における我が国経済は、企業利益の改善や設備投資の増加等により、景気は緩やかな回復基調にありましたものの、情報技術（IT）関連分野において在庫調整の動きが見られるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

各事業の状況は以下のとおりです。

観光関連事業は主力のスパリゾートハワイアンズにおいて、首都圏を中心とした重点的な販促活動や地元からの集客活動を推進するとともに、多様化する顧客ニーズに対応した様々なイベントを開催したことにより、9 月には前年度をさらに上回りオープン以来最高の利用者数を記録いたしました。また、クレストヒルズゴルフ倶楽部におきまして、首都圏からの無料送迎バスパックを開始し集客増に努めました。しかしながら、厳しい経済環境を反映して消費単価が低迷したこと等により売上高はほぼ横這いで推移いたしました。

卸売業及び不動産事業に関しましては、卸売業は前年度 1 社が連結対象から外れましたものの、燃料商事事業におきまして石油の電力向け販売が減少する一方石炭の販売数量増並びに石炭単価の上昇により全体として売上高は大幅に増加いたしました。不動産事業においては販売用不動産の売却促進等により売上高は増加いたしました。

その他の事業につきましては、建設・土木事業において公共投資抑制が一段と厳しくなるとともに、前年度の会社再編に伴い 2 社が連結対象から外れたこと等により売上高は減少いたしました。また製造関連事業において包装部材関連が IT・デジタル家電関連で受注増となる一方、鉄鋼機械関連において公共事業抑制により一部減少となりましたものの、輸出関連が好調に推移いたしました。

この結果、当社グループの売上高は、345 億 98 百万円（前年同期比 25 億 30 百万円、7.9%増）となりました。

(2)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

3. 平成 17 年 3 月期の連結業績予想（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

業績は概ね当初予想通りに推移しており、現時点においては、業績予想の変更はありません。

業績の予想については、現時点で入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上